

# カルチャー講座

～あなたの“学びたい”気持ちをサポート～

広島経済大学は、中四国唯一の経済専門大学として、ビジネスに関連する多くの専門知識を蓄積し、学生の教育だけでなく、キャリアアッププログラムなどで、地域社会に公開してまいりました。同様に教養教育部門においても様々な分野で専門知識を蓄積、公開してまいりました。

この講座では、歴史・文化・社会・スポーツなど、多様な分野について本学の教養教育を担当する教員が中心となって、研究成果、経験で得た知見を公開し、皆様の教養や知識を深めるお手伝いをさせていただきます。

講座は、少人数でリラックスした雰囲気の中で、受講者が積極的に参加できる内容となっています。“教養や知識を深めるとともにいろいろな出会いを体験してみませんか？”

## 平成23年度 3学期講座概要

<b>テーマ</b>	『西洋古版本について語り合おう』…広島経済大学図書館「知の系譜」文庫…
<b>対象者</b>	本の好きな人、歴史の好きな人、西洋古版本に興味のある人
<b>定員</b>	20名（先着順で受付、定員になり次第締切）
<b>講義日</b>	平成23年度3学期（平成24年1月25日～2月29日）毎週水曜日
<b>実施時間</b>	19時10分～20時40分
<b>実施場所</b>	本学立町キャンパス（中区立町2-25 IG石田学園ビル 広電立町電停南側）
<b>受講料</b>	5000円（6回合計）
<b>講師担当</b>	広島経済大学 経済学部 経営学科 教授 石田 恒夫(学校法人石田学園 理事長) 広島経済大学 図書館 部長 西川 英治

### シラバス

- 《第1回》1月25日(水) <「知の系譜」文庫とは>  
大学図書館が原典を蒐集する意義や、広島経済大学の蒐集の方針を伝えながら、本の持つ魅力について語り合う。
- 《第2回》2月1日(水) <活版印刷以前>  
言葉や文字の起源に思いをはせながら、写本を通して人々がどのように歴史や文化を後世に伝えていったのかを振り返る。
- 《第3回》2月8日(水) <インキュナブラ (15世紀の印刷本)>  
西洋の活版印刷術は、1455年印刷の42行聖書に始まるが、以後15世紀中に印刷された本をインキュナブラ（揺籃期の本）という。グーテンベルグの時代を振り返る。
- 《第4回》2月15日(水) <世界を変えた本>  
「知の系譜」文庫の中で、誰でも知っている有名な本（初版）を何点か取り上げ、紹介をする。
- 《第5回》2月22日(水) <コレクションの楽しみと本の価値>  
稀覯本の入手の仕方や市場、その価値の変遷等について紹介する。
- 《第6回》2月29日(水) <広島経済大学図書館でお宝見学> (予定)  
広島経済大学図書館の「知の系譜」文庫特別室で、ホンモノだけが持つオーラを感じよう。



問  
合  
わ  
せ  
先

広島経済大学 教育・学習支援センター 教育支援課  
〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37-1  
Tel(082) 871-9345 Fax(082) 871-1021  
E-mail: career-up@hue.ac.jp  
URL: <http://www.hue.ac.jp>  
(申込みは裏面)



